

ネットワークサービスで いくつか便利なサービスをピックアップ!



大学発行のメールアドレスを活用しよう!

学生の皆さんには入学時に大学のメールアドレスが発行されます。また、このメールアドレスと同時に個人で自由に設定可能なアドレスも取得できます。

大学のメールアドレスでのやりとりは、場所に関係なく、インターネットに接続されているパソコンであれば、ウェブブラウザを利用して簡単にすることができ、携帯電話（スマートフォン、iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ）からも利用できます。大学からの重要なお知らせも届きますし、就職活動でも有効に活用できますので、大学生活では大学のメールアドレスを使いましょう。



おうちhunet（VPN接続サービス）

このサービスを利用すると、自宅のパソコンから大学で提供している以下のサービスが利用できます。

- 学内限定情報ページの閲覧
- 自習学習用(e-learning)システムの利用
レポート提出や課題もできるよ!
- 履修登録や成績確認など



Adobe製品やApple製品を優待価格で 購入できるプログラムへの参加

Adobe製品やApple製品を優待価格で購入できるプログラムにも参加しています。自宅のパソコンで利用するなど、購入が必要な場合は、活用してください。(ただし対象製品に限ります)

情報処理センターからのお知らせ

▶スマートフォン対応の所在表示システムができました。

所在表示システム（教職員の在室・学内・不在がわかる）のスマートフォン対応ページができました。先生に用事があるときに活用してみてもはどうでしょうか？スマートフォンなどで確認したい場合は、おうちhunetを利用しましょう。※このスマートフォン対応システムは情報科学部の岩崎圭太くんが作成したものです。※

▶今年度夏に機種更新を行います。

夏休み期間中に情報処理センター実習室や大学ネットワークサービスの機種更新を行います。後期から実習室やネットワークサービスの利用方法が変更になります。変更点等については、ホームページやデジタルサイネージ、教室への掲示等でご案内しますので、目を通すようにしましょう。

編集後記：

施設やネットワークサービスの紹介、パソコンやスマートフォンのセキュリティ対策の話題を中心にお届けしました。新入生のみなさんは、大学で提供しているいろいろなサービスを最大限活用して、大学生活を楽しんでください。また、パソコンの使い方やこんな場合はどうすればいいの？などIPCNewsで取り上げて欲しいものなどありましたら、ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jpまでお寄せください。お待ちしております。(^_^)



大学内で個人所有のパソコンを 利用しよう!

どこでもhunet(学内無線LAN)利用エリアでは、個人で所有しているノートパソコンを利用して、無線でネットワークを利用することができます。

学生のみなさんが利用できるエリアは、食堂・学生会館・図書館・各学部棟の2,3Fエントランス・情報処理センター実習室などです。エリア内では公衆無線LAN(au,softbankなど)も利用することができます。

初めて利用する時は、学生証を持って情報処理センター事務室へお越しください。



Microsoft Officeや ウィルス対策ソフトが 無料で使えます

個人所有のパソコンにMicrosoft OfficeやOSのアップグレードライセンス、ウィルス対策ソフトをインストールすることができます。本来なら有償で利用するソフトですが、大学の構成員であれば無料で利用できますので、ぜひご活用ください。(1人に1台まで。)

最新のサービスの利用方法は、情報処理センターのホームページでご確認ください。「おうちhunet」「どこでもhunet」などのサービスを利用する場合には、パソコンでの設定が必要です。わからない場合は、学生証を持って、情報処理センターに気軽に相談に来てください。

【ネットワークサービスの利用について】

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/r/you.html>



スマホ版
所在表示システム
はこのQRコード
からアクセス!

IPC News

広島市立大学
情報処理センターニュース

No. 14
Date: 2014.4.1
ipcnews@ipc

情報処理センター施設案内

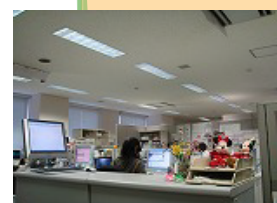
情報処理センターではキャンパス情報ネットワークを整備し、インターネット接続はもちろん、さまざまなネットワークサービスを提供しています。また、学生・教職員の皆さんが学内ネットワークや種々のシステムを安全に使えるように運用管理をしています。

情報処理センター 6F 一事務室・計算機室

情報処理センター 6F には、事務室と計算機室があります。計算機室には全学ネットワークシステム(HUNET)のネットワーク接続機器、各種のネットワークサービス用サーバ、教育用システムファイルサーバなどが設置されています。本学のネットワークの中核部分です。



事務室には、センタースタッフがいますので、わからないことがあれば気軽に声をかけてください。(^^)v



情報処理センター実習室

情報処理実習室 1 (4F)
情報処理実習室 2 (5F)

情報処理センターの各教室には、Windows・Linuxのどちらかを選択して使用できる80台のパーソナルコンピュータが設置しており、ヘッドホンも常設しています。

授業や実習の他、レポート作成、プログラミング、コンピュータグラフィックスや語学の実習など、学習内容にあわせて利用することが可能です。授業時間以外は自習できるよう部屋を開放していますので、大いにご活用ください。

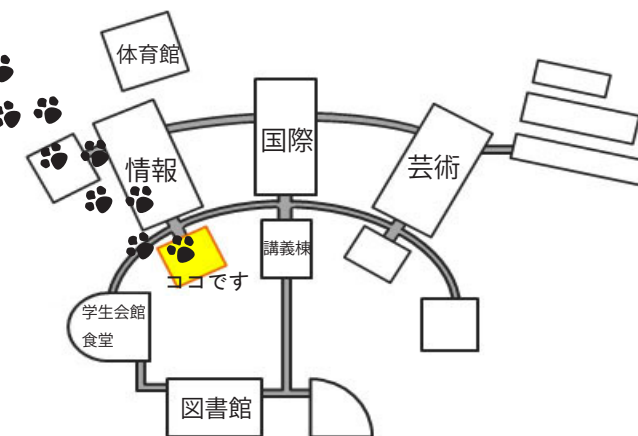


情報処理センター棟

○ 情報処理センターが利用可能な時間 ○

情報処理センターの開館時間は平日 9:00 ~ 19:00 です(土日祝日は休館)。また、夏休みなどの長期休業期間中は開館時間が17:00 までになります。(注) 今年の夏休みは機種更新のため閉鎖します。

- ※ 時間外に実習室を利用したい場合は、時間外利用申請が必要です。
- ※ 授業中は自習のための入退室はできません。
- ※ 時間割はホームページまたは教室前の掲示板でお知らせしています。集中講義や施設見学等で利用できない場合もありますので、入室する前によく確認してください。



<大学全体図>



実習室やサービスを利用するには？

広島市立大学で提供しているネットワークサービスや実習室でパソコンを利用する場合には、大学入学時に発行される2つのアカウントが必要です。

アカウントとパスワード

・HUNETアカウント

情報処理センター実習室、図書館、語学センター自習室などの大学に設置してあるパソコンの利用や、メールの送受信、おうちhunet (VPN接続)、どこでもhunet (学内無線LAN) などのサービスを利用する時のアカウント

・大学情報サービスシステムアカウント

大学情報サービスシステム (講義の履修登録、シラバスや成績確認、各種証明書の発行に利用するシステム) や自習学習用 (e-learning) システムを利用する時のアカウント

※ 利用するサービスによって、使用するアカウントが異なりますので確認して利用しましょう。

アカウントにはそれぞれパスワードが設定されています。パスワードは、サービスを利用する人が本当に「本人」であるかどうかを確認するための大事な暗証文字列です。キャッシュカード等の暗証番号と同様に取扱には十分注意しましょう。パスワードを他人に口外しないことや、容易なパスワードを登録しないなど、自分のアカウントが悪用されトラブルに巻き込まれないよう、各自できちんと管理を行いましょう。

実習室を利用する場合の注意事項

～施設編～

- ・実習室内は土足・飲食・喫煙厳禁
- ・実習室を利用する場合は、学生証を入口のカードリーダーにタッチして鍵を開け入室すること。
- ・入退出後は必ずドアを閉めること。
- ・実習室の出入り口に靴を脱ぎ散らかさない。靴・スリッパは下駄箱へ！！
- ・開館時間 (土日祝日を除く 9:00 ～ 19:00、長期休業期間中は 17:00 まで) 以外に利用する場合は、時間外利用申請が必要
- ・授業以外の時間は自習可能。詳しい情報は掲示板、ホームページで確認すること。

～ネットワーク利用・セキュリティ編～

- ・アカウント、パスワードの管理は各自できちんと行うこと。
- ・実習室設備や学内ネットワークの利用に必要なパスワード情報などを漏らさないこと。
- ・ファイル交換ソフトは利用しないこと。
- ・自習や研究用途以外の利用は慎むこと。
- ・USB メモリを利用する際は、ウイルス感染や媒体の取り扱い (紛失、置き忘れ) に十分注意すること。
- ・どこでも hunet (学内無線 LAN) を使用できる場所で個人所有のパソコンを利用する場合は、セキュリティ対策を必ず行っておくこと。

実習室の利用については、利用上の注意をよく読んで利用しましょう。注意事項が守れない場合は、利用登録の一時停止または登録の取り消しを行います。
また、情報処理センターはすべての学生が利用する施設です。きれいに利用しましょう！

○利用上の注意事項

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/guideline/jisshuushitu-chui.html>

セキュリティ対策講座

自宅からおうちhunet (VPN接続) を利用してe-learning、学内無線LAN提供エリア (どこでもhunet) を利用してインターネット接続など、みなさんが所有しているパソコンやタブレット端末やスマートフォンで学内ネットワークサービスを利用する機会はたくさんあります。

でもその前に…… セキュリティ対策は大丈夫？



🔍 ウィルス対策ソフトは入ってますか？

ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンをネットワークに接続するのは大変危険です。また、ウィルスなどに感染した状態でネットワークに接続すると、学内外に被害が拡大するおそれがあります。ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンは、大学で提供しているウィルス対策ソフトを必ずインストールしましょう。

○ウィルス対策ソフトの利用サービスについて

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>

大学構成員 (学生・教職員) は、個人所有のパソコンに1人1台までインストールすることができます。



ウィルス対策ソフト導入後、ウィルス定義ファイルの更新や定期的なパソコンのウィルススキャンを忘れずに！

🔍 パソコンのセキュリティ更新を行っていますか？

パソコンのOSやインストールしているソフトにセキュリティホールなどが見つかった場合は、セキュリティ更新プログラムの提供があります。パソコンがWindowsの場合には「Windows Update」や「Office Update」等を、Macの場合は「ソフトウェア・アップデート」を必ず適用するようにしましょう。



パソコンを購入してネットワークに接続したら、まずはじめに必ずセキュリティ更新を行いましょ！

🔍 スマートフォンのセキュリティ対策はしていますか？

携帯電話の最新機種と思っている方が多いスマートフォン。でもスマートフォンは携帯電話というよりは、電話機能がついている小さなパソコンです。普及するにつれ、スマートフォンを狙ったマルウェア (ウィルス等を含めた悪意のあるソフトウェア) も増加しています (ゲームアプリを装ったものなど)。感染してしまった場合は、意図しない電話の発信やメールの送受信、個人情報の漏えい等を引き起こす可能性がありますので、以下のような点に注意しましょう。

- ・OSやアプリは最新の状態に保つ
- ・機種への対応状況に合わせてセキュリティ対策ソフトを導入する
- ・信頼できる場所 (GooglePlay, App storeなど) から正規版のアプリを入手する
- ・Android端末では「提供元不明のアプリ」設定のチェックを外しておく
- ・「アクセス許可」の一覧には必ず目を通し、不自然な点、疑問な点があった場合はインストールを中止する

また、紛失時の情報漏えい、不正利用などを防止するためにも、端末のロック設定などもお忘れなく。

セキュリティの調査・情報提供などを行っている機関である情報処理推進機構 (IPA) では、スマートフォン情報セキュリティサイト「I♥(ラブ) スマホ生活」が公開され、情報セキュリティのマンガも連載されています。右のQRコードからアクセスできますので、チェックしてみてください。



🔍 ファイル交換ソフトを利用していませんか？

ファイル交換ソフト (WinnyやBitTorrent等) の利用については、個人情報の流出やウィルス感染、著作権の侵害など様々な問題があげられます。個人で所有しているパソコンであっても学内ネットワークを利用する場合はインストールしないようにしましょう。(情報処理センターでは大学ネットワークに接続するパソコンでのファイル交換ソフトの利用を禁止しています) また、著作権の侵害になる行為 (たとえば音楽・映像ファイルのやりとり等) は絶対に行わないようにしてください。

なお、研究用途等で利用する場合は、事前に情報処理センターにご連絡いただくとともに、セキュリティ対策と情報漏えいに十分注意しましょう。